

2021年7月28日

株式会社アトム

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社のガバナンスおよび取締役会の実効性をさらに高めるため、当社取締役会の実効性の評価を行いましたので、その結果の概要をお知らせいたします。

1. 評価の方法

当社では、定時の取締役会の評価のため、2021年3月期の取締役会の実効性の分析・評価を行いました。具体的には、取締役会の規模・構成・多様性、取締役会の運営、社外取締役に対する情報提供等の項目を中心に質問形式によるアンケート調査を実施いたしました。

2. 取締役会の実効性に関する評価結果の概要

集計結果を踏まえた上で分析・評価をした結果、当社取締役会の実効性は確保されているとの評価をいたしました。個別内容につきましては以下になります。

取締役会の規模・構成については適切であり、取締役会がその役割と責務を果たすための必要なスキル・経験を備えているとの評価でした。一方で女性取締役比率の引上げ、更なる客観性の確保、多様性を取締役会に効果的に取り込むための仕組み作りが必要であるとの認識が示されました。取締役会の運営においては、開催頻度や審議時間、事前の情報共有等は適切になされているとの評価でした。審議の活性化においては、社外取締役による問題提起を含め建設的な議論・意見交換の環境ができているものの、議論の活発性については改善の余地があるとの認識が示されました。取締役会を支える体制については、社外取締役と執行部門との経営会議を通じた意見交換が常態化しております。

3. 今後の対応

当社取締役会は、本評価結果を踏まえ、取締役会の実効性の更なる向上を図るため、評価プロセスを通して認識した課題に取り組むことで、取締役会の実効性をより一層向上させてまいります。

以上